

1

言葉って何だろう？

僕は、言葉はコミュニケーションを円滑にするための道具だと思っています。

これまで友人に英語を教えてほしいと頼まれて何度か教えたことがあります。最初のレッスンで必ずすることがあります。

一緒に食事を取りながら「今から 30 分間、言葉を使わずに会話をしよう」と言うのです。すべての言葉を使わずにコミュニケーションを取るには身振り手振りで表現しなければなりません。いわゆるボディランゲージです。アーとかウーとか意味のない音は発声しても良いことにします。

「このチーズ、おいしいから食べてみなよ」と伝えたい時にはどうしますか？僕はまずチーズを食べながら満足そうにうなずきます。そして相手にチーズを差し出して相手の目を見て微笑みます。では「お腹がいっぱいだからいりません」と伝えるにはどうしますか？僕は両手の手のひらを相手に向けて首を振ります。そして体を少し後ろに反らしてお腹を出してさすります。

表現の仕方は色々ありますが、そんな感じで 30 分間やり取りをします。そうすると、言葉というモノがいかに関係が理解できます。それと同時に、的確なジェスチャーをすれば、言葉がわからなくてもなんとかなることもわかります。この言葉を使わないコミュニケーションが上手な人ほど、英語を実際に教えると吸収するスピードが速いです。それは上手な人ほど、相手に自分の言いたいことを伝える情

熱とアイデアがあるからです。

英語を身に付けるということは、英語圏の人たちに簡単に自分の意思を伝えられるということです。もし自分の言いたいことが伝わらなくても心配いりません。辞書を使ったり、身振り手振りで頑張ればなんとか説明ができます。

人間も元をたどれば言葉を持たないサルだったのです。そしてあなたも生まれた時には言葉を持っていませんでした。でも今あなたは日本語の本を読むことができます。日本にいて普通の生活をしていれば、日本語は普通に習得できます。では日本語と同時に英語を身に付けるためにはどうしたら良いのでしょうか？

やってみよう

30分間、言葉を使わずに会話をしてみてください。

大変でしたか？ お子さんに英語を教えるということはこのようなもどかしさの連続です。それを根気強く時間をかけて繰り返しできる人のみがお子さんをバイリンガルにする切符を持っています。できないと思う場合はバイリンガル教育は諦めた方が良いでしょう。



STEP 5

お風呂の時間



お風呂の時間も英語を習得するにはとても良い時間です。基本的には毎日入るでしょうから、反復練習には最適なのです。また体の部位などはお子さんを洗ってあげながら、“Let me wash your neck. (首を洗おうね) ”、“This is your left hand. (これは左手だよ)” などと言ってあげればお子さんの頭にスッと単語が入っていきます。お子さんがまだ言葉が話さなかったり、英語教育を始めて間もない場合は、部位の単語を洗っている間中、“Knee, knee, knee, knee, knee” などと連呼するのも良いと思います。この時に同じ“knee”でも高い声や低い声、早く言ったり遅く言ったりして変化をつけたり、歌うように言ったりすると、お子さんが喜んで一緒に言ってくれるかもしれません。

🔊 CD TRACK 09

- お風呂に入ろう。

Let's have a bath.

🔊 レッツハヴァバス

Point

“have a bath” はイギリス英語です。アメリカ英語では “take a bath” を使います。

- シャワー浴びてね。

Please have a shower.

🔊 プリーズハヴァシャワー

Point 同じくイギリス英語です。アメリカ英語では“take a shower”を使います。

- お風呂入ったよ。

I had a bath.

🔊 アイハダバス

- 湯船につかるう。

Let's get in the bath.

🔊 レッツゲッインザバス

- 肩までつかるう。

Up to your shoulders.

🔊 アップトゥユアショルダーズ

- 10まで数えようね。

Let's count to ten.

🔊 レッツカウントトゥテン

両手を使って
数えてあげると
わかりやすい
です。



-
- ロウソクを立てよう。

Let's put on the candles.

🔊 レッツプッオンザキャンドルズ

歌うように言っ
て場を盛り上げ
ましょう。



-
- ケーキのロウソクに火をつけよう。

Let's light the candles on the cake.

🔊 レッツライトザキャンドルズオンザケイク

-
- ロウソクの火を吹き消して。

Please blow out the candles.

🔊 プリーズブローアウトザキャンドルズ

-
- ケーキを切ってあげるね。

Let me cut the cake.

🔊 レッミーカッサケイク



英語が楽しくなる小ネタ紹介

僕が高校時代に留学していたオーストラリアに13年ぶりに家族で行った時のこと。ホストブラザーに年齢を聞かれた息子は**“Three years and six months old.”**と言って皆を驚かせました。その後、バーベキューをしながら談笑していて、色々な人に**“Your son’s English is amazing for three years old.** (3歳であんなに英語が話せてすごいね)”などとほめてもらったのですが、その度に息子は**“No! I’m three years and six months old!!** (違うよ。僕は3歳6ヵ月だよ)”と訂正をしました。最後は皆根負けして**“You are so cute three years and six months old boy.”**と言って合わせてくれました。息子は満足そうに頷いていました (笑)。

